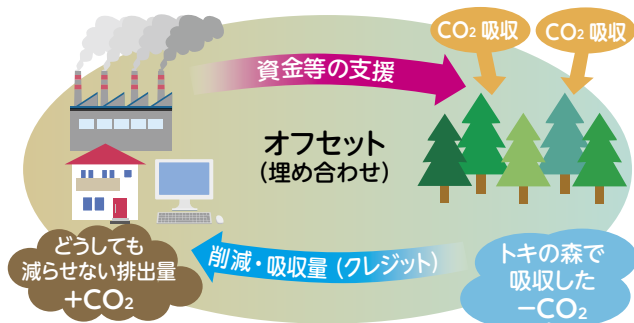


## トキの森クレジット購入による カーボン・オフセット実施のメリット

- ◎トキの生息環境向上をはじめ豊かな森林生態系の保全に貢献する、環境貢献度が高い企業であることが証明されます。(クレジット吸収量の証明書を発行します。)
- ◎2050年のカーボン・ニュートラル実現に向けて世界で動きが加速する中、CO<sub>2</sub>排出削減への迅速な取組を示すことで、企業価値を高め企業の信用が確保されます。
- ◎ロゴマークやステッカーデザインを名刺や企業案内、販売商品などに使用でき、環境貢献や商品の付加価値のPRができます。

### ■カーボン・オフセットのイメージ



例えば…

- ・製品製造や輸送で発生するCO<sub>2</sub>
- ・イベントや会議開催に伴って発生するCO<sub>2</sub>
- ・企業や学校の活動に伴って排出されるCO<sub>2</sub>
- ・クレジット付加商品・サービスの購入者が排出するCO<sub>2</sub>などを **オフセットします!**
- ・地球温暖化防止活動への貢献、資金提供を目的とした寄付・CSRとしてもご活用ください

## ～人とトキが共生する地域づくりのために～

### トキの森クレジットの購入方法

- ①トキの森クレジットウェブサイトから、申込様式をダウンロードします。  
URL: [www.tokinomori.jp/purchase/index.html](http://www.tokinomori.jp/purchase/index.html)
  - ・お電話でお申込みの場合は、メールアドレスやFAX番号をお聞きして、公社から申込様式をお送りします。
- ②記載例などをご参考に記入し、メールまたはFAXでお申し込みください。

### お問合せ・お申込みは

## 公益社団法人 新潟県農林公社

森林・林業課 カーボン・オフセット担当  
〒950-0965 新潟市中央区新光町15番地2  
TEL (025) 285-7711 FAX (025) 285-5070  
E-Mail [rinsei@niigata-nourin.jp](mailto:rinsei@niigata-nourin.jp)  
URL <http://www.tokinomori.jp>



トキの森クレジット

Q 検索

QRコードは機丹ソーウェアの登録商標です

カーボン・オフセットにご活用ください

# トキの森 クレジット



カーボン・ニュートラルの実現と  
トキの森づくりに寄与します

トキが暮らす佐渡の森づくりを  
進めています

公益社団法人 新潟県農林公社

写真提供・環境省



## ～人とトキが共生する地域づくりのために～

国際保護鳥のトキが舞う佐渡では、環境保全型農業や里地里山の再生など、トキの生息環境を取り戻すための取組が行われています。

里山などの森林は、水源のかん養、洪水や山崩れなどの災害防止など、多くの機能を持っています。

新潟県農林公社は県内各地で間伐などの森林整備を行い、森林の持つ多面的な機能の維持と増進を図ってきました。

佐渡においては、トキの生息環境の整備につながる活動として「トキの森プロジェクト」を立ち上げ、積極的に整備を行った森林のCO<sub>2</sub>吸収量を、国・県の制度で認証を受けたクレジットとして販売しています。

トキの森クレジットの販売収益は再び森林整備に活用され、トキの野生復帰に向けた森づくりに還元されます。

## ～カーボン・ニュートラルの実現に向けて～

国はサステナブル社会の実現に向け、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「2050カーボン・ニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。

新潟県農林公社はカーボン・ニュートラルの実現を見据え、佐渡島内はもとより県内1万ヘクタールの造林地において、これからもより多くのCO<sub>2</sub>を吸収できるように間伐等の森林整備を進めてまいります。



写真提供・環境省

スギの木で巣立ちを待つヒナ

# トキの森プロジェクト

## ○プロジェクトの目的

佐渡の森林において適切な間伐を行い、健全な森林を育成することにより、次の目的を達成します。

- ①CO<sub>2</sub>吸収量を確保し温暖化対策を推進します。
- ②放鳥されたトキの生息環境の向上や豊かな森林生態系の保全に寄与します。
- ③カーボン・オフセットの収益をもとに、佐渡の森林整備の促進と林業の活性化等を図ります。

○クレジット発行の森林面積 約136ha

○クレジット発行量 16,232トン-CO<sub>2</sub>



トキの森を応援する皆様のお名前を入れた看板を設置しました。

戸丸団地ほか



作業前→作業後

繁茂する竹を除いてスギの生長を助けます。



木を間引くことで森林のCO<sub>2</sub>吸収量は増加します。木材に吸収されたCO<sub>2</sub>は建築用材などに利用されることで、長期にわたって木材の中に留まります。



機械化は進んできましたが森林整備にはまだまだ人力が必要です。

